

2025年度第2回日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会 議事録

日時：2025年9月10日（水）17：00～18：00

開催方法：Zoom ミーティング

出席（6名）：

大西宏明（委員長）

金子誠（試験委員会委員長/受験・更新資格審査委員会委員長/日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会委員長）

佐藤雅哉（2025年度臨床検査管理医試験実行委員会委員長）

松下弘道（日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会委員長）

松井啓隆（遺伝子検査認定医・専門医に関するアドホック委員会委員長）

朝比奈彩（遺伝子検査認定医・専門医に関するアドホック委員会担当委員）

欠席（1名）：

山田俊幸 日本臨床検査専門医会 代表

大西宏明委員長より、2025年度第2回日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会開会宣言の後、議事を進行した。

1. 遺伝子関連検査精度管理医制度報告（遺伝子検査認定医・専門医に関するアドホック委員会

松井啓隆 委員長、朝比奈彩 担当委員、松下弘道 担当理事）

第72回学術集會開催と同時に2025年8月28日に、遺伝子関連検査精度管理医資格取得のためのe-learning（必須1コンテンツを含む8コンテンツの受講が必要。）を開始したこと、認定対象として日本専門医機構認定臨床検査専門医に加えて理事会で意見のあった機構専門医に移行可能な日本臨床検査医学会臨床検査専門医も申請可能としたこと、申請時期としては、翌年1月中旬頃、機構専門医更新での一次審査で承認された後に、申請案内をして2週間程度で申請していただくこと、3月頃に審査し承認されれば結果通知とともに認定証を発行する流れとなることが報告された。

また、更新時に機構専門医に移行可能な学会専門医も申請可能とすることを網羅した遺伝子関連検査精度管理医制度規程も提示され、承認された。

機構専門医より、機構専門医更新時期に先んじて本資格取得することの可否について問合せを受けているが、諸事情を鑑み、当面は機構専門医更新時においてのみ申請を受け付ける方向性が確認された。ただし念のため、アドホック委員会で検討を行うこととなった。

2. 第5回機構専門医・第42回学会専門医 認定試験 結果について

（大西宏明 委員長、金子誠 試験委員会 委員長、佐藤雅哉 試験実行委員会 委員長）

2025年8月3日（日）、東京大学医学部で実施した。8月14日（木）に第5回日本専門医機構認定臨床検査専門医および第42回日本臨床検査医学会臨床検査専門医認定試験の判定会議を東京大学医学部附属病院検査部医局（各委員長と領域代表は現地参加）とWebのハイブリッドで開催した。

8月3日（日）当日は、会場で試験問題の印刷の不備によるトラブルはあったが、適切に対応して問題なく実施された。機構専門医受験希望者15名（他1名は受験辞退）、学会専門医受験希望者初回受験0名（直前で1名は受験辞退）が受験した。

8月14日（木）、試験委員会・試験実行委員会合同判定会議（ハイブリッド開催）を開催した。試験の合格基準については、先の試験委員会・試験実行委員会合同会議で、機構専門医試験は研修カリキュラムに沿って6科目につき筆記試験、実技試験を行い、1:1で採点評価する。筆記試験はMCQとし総計で100点、実技試験100点、合計200点とする。全体の得点率60%以上を合格とし、科目再受験は設けない。面接は

臨床検査医学総論で行い人間性の評価を加える。ただし、遺伝子関連検査が臨床検査総論から独立したため、両者を併せて臨床検査医学総論として評価する。合否判定、科目受験の設定は一昨年、昨年と同様に行うことを確認した。

採点は、領域により、当日、あるいは、後日採点し実行委員長が集計した。

全教科受験者の MCQ の平均点は 60.1 点、正答率 20%未満の問題は 13 問、識別指数 0.15 以下の問題は 7 問認められた。

各採点結果を確認、議論のうえ、機構専門医 11 名合格（合格率 73.3%）、4 名が不合格と判定された。

以上の経緯が、本審議会に報告され確認のうえ判定結果通り承認された。

なお、日本臨床検査医学会臨床検査専門医認定試験は、予定通り、2025 年度で終了することが再確認された。

3. 次年度、専門医認定試験について（大西宏明 委員長）

2025 年度の専門医認定試験実行委員長について検討され、複数名の候補者が提案された。ただ、どのような準備が必要か、例えば必要な会場、補助要員、その他準備すべきこと等、今年の試験実行委員長の佐藤雅哉先生と試験委員長の金子誠先生にまとめていただき、それを確認のうえ再検討することとなった。

大西宏明委員長より、2025 年度第 3 回臨床検査専門医・管理医審議会開催日程が報告された。第 4 回日程については、委員の都合により日程調整することとなり、第 2 回臨床検査専門医・管理医審議会は閉会された。

・第 3 回：10 月 15 日（水）17：00～19：00（Zoom ミーティング）

・第 4 回：12 月 後半を予定

2025 年度 第 1 回 日本臨床検査医学会 評議員審査委員会 議事録

2025 年度 第 1 回 日本臨床検査医学会 評議員審査委員会の開催が宣言され、議事を進めた。

1. 評議員（社員）再任予定者（2026/01/01 付）について（大西宏明 委員長）

評議員再任は社員総会の承認が必要であり、1 月 1 日より任期開始となるため、2025 年 11 月中下旬に開催予定の臨時社員総会で 2026 年 1 月 1 日付評議員再認定予定者 26 名の承認を得る必要がある。審議され、予定者 26 名について承認された。ただし、今後、評議員は再認申請し、その申請結果を 2025 年 12 月下旬の評議員審査委員会で審査したうえで最終的に再任が承認される予定であり、臨時社員総会で承認されたとしても、再認定の単位を満たさない場合は退任となることも合意された。